

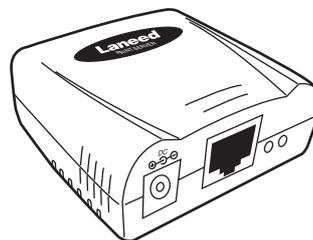
ELECOM

**Laneed**  
Easy Network Solution Provider

## Printer Server

10/100Mbps 1ポート USB対応プリントサーバ

### LD-PSU1/TX



必ずお読みください	P1～
本製品の接続	P14
各コンピュータの設定	P15～
DHCPサーバ機能がない場合の設定	P29～
PS Adminのリファレンス	P41～
WEB設定ユーティリティのリファレンス	P49～
トラブルシューティング	P54～

## User's Manual

エレコム株式会社

# LD-PSU1/TX

User's Manual

ユーザーズマニュアル

## ■ はじめに ■

この度は、弊社の10/100Mbps 1ポート USB対応プリントサーバ「LD-PSU1/TX」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。このマニュアルには、「LD-PSU1/TX」をネットワークに導入するにあたっての手順が説明されています。また、お客様が「LD-PSU1/TX」を安全に扱っていただくための注意事項が記載されています。導入作業を始める前に、必ずこのマニュアルをお読みにになり、安全に導入作業をおこなって製品を使用するようにしてください。なお、このマニュアルでは一部の表記を除いて「LD-PSU1/TX」を「本製品」と表記しています。

このマニュアルは、製品の導入後も大切に保管しておいてください。

## ご注意

- 本製品の仕様および価格は、製品の改良等により予告なしに変更する場合があります。
- このマニュアルの著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
- このマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
- このマニュアルの内容に関しては、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- このマニュアルの内容に関しましては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、弊社ラニード・サポートセンターまでご連絡ください。
- 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外国為替法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- 本製品は日本国内での使用を前提に製造されています。日本国外での使用による結果について弊社は一切の責任を負いません。また、本製品について海外での保守、サポートはおこなっておりません。
- Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの登録商標です。そのほか、このマニュアルに掲載されている商品名/社名などは、一般に各社の商標ならびに登録商標です。本文中における®および™は省略させていただきました。

## ●このマニュアルで使われている記号

記号	意味
	作業上および操作上で特に注意していただきたいことを説明しています。この注意事項を守らないと、けがや故障、火災などの原因になることがあります。注意してください。
	説明の補足事項や知っておくと便利なことを説明しています。
	キーボード上のキーを表わします。

## 安全にお使いいただくために

Laneed

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

 <b>警告</b>	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
 <b>注意</b>	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

 **警告**

 本製品の取り付け、取りはずしの際は、このマニュアルおよび関連する機器のメーカーの注意事項に従ってください。

 本製品の分解、改造、修理をご自分でおこなわないでください。  
火災や感電、故障の原因になります。また、故障時の保証の対象外となります。

 ACアダプタは本製品に付属のものを使用してください。また、ACアダプタは国内の商用電源100V以外は使用しないでください。  
付属のもの以外のACアダプタを使用すると、火災や故障の原因になります。

 本製品から煙やへんな臭いがしたときは、直ちにACコンセントからACアダプタを抜いてください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。  
そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。

 本製品に水などの液体や異物が入った場合は、直ちにACコンセントからACアダプタを抜いてください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。  
そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。

 **注意**

 本製品および本製品を取り付けたコンピュータ本体を、水を使う場所や湿度の多いところで使用しないでください。  
火災や感電、故障の原因になります。

 本製品および本製品を取り付けたコンピュータ本体を次のようなところで使用しないでください。

- ・高温または多湿なところ、結露を起こすようなところ
- ・直射日光のあたるところ
- ・平坦でないところ、土台が安定していないところ、振動の発生するところ
- ・静電気の発生するところ、火気の周辺

 長期間、本製品を使用しないときは、ACアダプタを抜いておいてください。

安全にお使いいただくために ..... 2  
 もくじ ..... 4

1. パッケージ内容を確認する ..... 5
2. 製品の保証とユーザ登録 ..... 6
3. 本製品の概要について ..... 7
  - ・ 本製品の特長 ..... 7
  - ・ 本製品の動作環境 ..... 8
  - ・ 各部の名称とはたらき ..... 9
4. はじめに使用する環境を調べる ..... 10
  - ・ DHCPサーバ機能を  
 使用している場合 ..... 10
  - ・ DHCPサーバ機能を  
 使用していない場合 ..... 12
5. 本製品をネットワークに接続する ..... 14
6. セットアッププログラムを  
 実行する ..... 15
7. プリンタの設定とテスト印刷 ..... 19
  - ・ プリンタドライバを  
 インストールする ..... 19
  - ・ Windows XP/2000で  
 ポートを設定する ..... 20
  - ・ Windows Me/98で  
 ポートを設定する ..... 24
  - ・ テスト印刷を実行する ..... 27

8. DHCPサーバ機能が  
 ない場合の設定 ..... 29
  - ・ どのような設定が必要なのか ..... 29
  - ・ Windows XP/2000で  
 IPアドレスを設定する ..... 31
  - ・ Windows Me/98で  
 IPアドレスを設定する ..... 34
  - ・ 本製品のIPアドレスを設定する ..... 38
9. PS Adminのリファレンス ..... 41
  - ・ プロパティの内容 ..... 42
  - ・ ファームウェアを  
 アップデートする ..... 47
10. WEB設定ユーティリティの  
 リファレンス ..... 49
  - ・ ステータス ..... 49
  - ・ セットアップ ..... 50
  - ・ 初期化と再起動 ..... 53
11. こんなときは ..... 54
12. サポートサービスについて ..... 57
13. 基本仕様 ..... 59

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべての商品が揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店または弊社ラニード・サポートセンターまでご連絡ください。

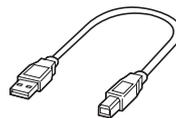
- 10/100Mbps 1ポート  
 USB対応プリントサーバ  
 LD-PSU1/TX



- ACアダプタ



- USBケーブル



- ユーティリティディスク  
 (CD-ROM 1枚)



- ユーザーズマニュアル 1冊  
 (このマニュアルです)



- 保証書 1枚



## 2 製品の保証とユーザ登録

Laneed

### 製品の保証とサービス

本製品には保証書が付いています。内容をお確かめの上、大切に保管してください。

#### ●保証期間

保証期間はご購入の日より1年間です。保証期間を過ぎた修理は有料になります。詳細については保証書をご覧ください。保証期間中のサービスについてのご相談は、ご購入の販売店にお問い合わせください。

#### ●保証範囲

次のような場合は、弊社は保証の責任を負いかねますので、ご注意ください。

- ・ 弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障
- ・ 本製品をお使いになって生じたデータの消失、または破損
- ・ 本製品をお使いになって生じたいかなる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

#### ●修理の依頼

57ページ「修理の依頼」をお読みください。

#### ●その他のご質問などに関して

57ページ「12.サポートサービスについて」をお読みください。

### ユーザ登録

製品の導入が完了したらインターネットからユーザ登録をおこなってください。

#### ●オンラインでの登録(弊社ラニード・ホームページから登録が可能です)

トップページ左にある「ユーザ登録」からアクセスしてください。

ホームページアドレス：<http://www.elecom.co.jp>

## 3 本製品の概要について

Laneed

### 本製品の特長

#### ●USBポート対応プリンタで使用可能

USBポートを搭載したプリンタに接続できる1ポートのプリントサーバです。USBポートしか持たないプリンタでプリントサーバ機能が利用できるようになります。

#### ●10/100Mbps対応のイーサネットポート

イーサネット側は10/100Mbpsいずれにも対応しますので、ネットワーク環境を選ばずに接続できます。

#### ●プリントモニタをインストールするだけの簡単設定

各クライアント(コンピュータ)には、使用するプリンタのドライバをインストールしておけば、あとは本製品のプリントモニタをインストールし、ポートを指定するだけで作業は完了です。

#### ●管理ソフトウェアを使ってファームアップが可能

管理ソフトウェア「PS Admin」が付属します。PS Adminを使うと本製品のIPアドレスを設定したり、ファームウェアのアップデートを簡単に実行することができます。

#### ●WEBブラウザ対応の設定ユーティリティを搭載

本製品のIPアドレスを設定したり、SNMPプロトコルなど各種設定ができるWEBブラウザ対応の設定ユーティリティを搭載しています。

#### ●邪魔にならないコンパクトな本体およびACアダプタ

プリントサーバ本体および付属のACアダプタは、とてもコンパクトな形状です。プリンタ背面に本体を取り付けたり、ACコンセントにACアダプタを差し込んでも邪魔になりません。

## 本製品の動作環境

本製品は次の動作環境に対応しています。

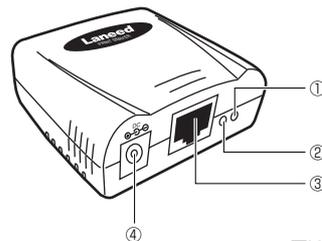
対応機種	PC/AT互換機(DOS/Vマシン)およびNEC PC98-NXシリーズ(自作機は除く) ※イーサネットポートが必要
対応OS	Windows XP, Windows Me, Windows 98, Windows 2000
対応プリンタ	USBタイプのプリンタポートを持つプリンタ

※最新の動作環境は弊社ホームページ(<http://www.elecom.co.jp>)をご覧ください。

※一部、正常に印刷できないプリンタがあります。

## 各部の名称とはたらき

### ■LANポート側



### ■USBポート側



①	Linkランプ	ネットワークとリンクが確立しているときに点灯します。
②	Activityランプ	プリンタがデータを受信しているときに点灯します。実際には、データは断続的に受信されますので点滅しているように見えます。
③	LANポート	HUBなどとLANケーブルで接続します。
④	DC IN	本製品に付属のACアダプタを接続します。必ず本製品に付属のACアダプタをご使用ください。
⑤	USBポート	プリンタ側にあるUSBタイプのプリンタポートに接続します。

# 4はじめに使用する環境を調べる

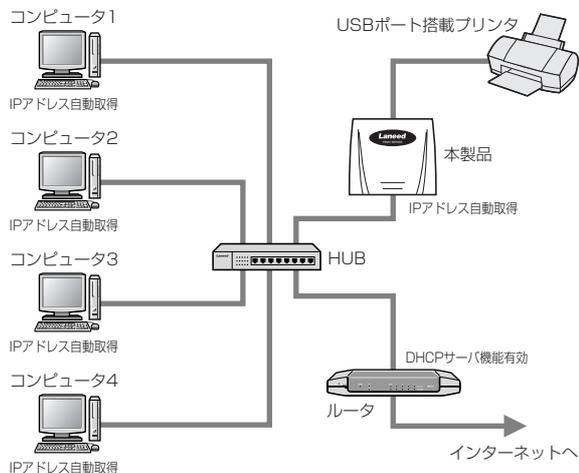
Laneed

本製品はTCP/IPプロトコルを使用するためIPアドレスの管理が必要です。プリントサーバをご使用になるネットワーク環境がDHCPサーバ機能を使用しているか、していないかで設定の手順が異なりますので、このあとの説明をお読みになり、どちらのタイプのネットワーク環境であるかを確認してください。

## DHCPサーバ機能を使用している場合

ブロードバンドルータなどルータを使用したネットワークの場合は、DHCPサーバ機能が使用されているのが一般的です。

### ●DHCPサーバ機能を使用しているネットワーク構成例



このあとは、P14「5.本製品をネットワークに接続する」へ進みます。

## 4.はじめに使用する環境を調べる

本製品はDHCPクライアント機能により、DHCPサーバを使用している環境ではIPアドレスを自動取得できますので、本製品のIPアドレスを設定する必要はありません。

### ■DHCPサーバ機能を使用している場合の作業の流れ

#### 本製品とプリンタをネットワークに接続する➡P14

本製品とネットワークをLANケーブルで接続し、本製品とプリンタをUSBケーブルで接続します。



#### 各コンピュータにプリントモニタをインストールする➡P15

各コンピュータで本製品に付属のCD-ROMのセットアッププログラムを実行し、プリントモニタをインストールします。



#### 各コンピュータにプリンタドライバをインストールする➡P19

本製品に接続するプリンタに付属のプリンタドライバをネットワーク上の各コンピュータにインストールします。



#### 各コンピュータのプリンタポートを設定する➡P20～・P24～

各コンピュータのプリンタのプロパティで、本製品のプリンタポートを指定します。



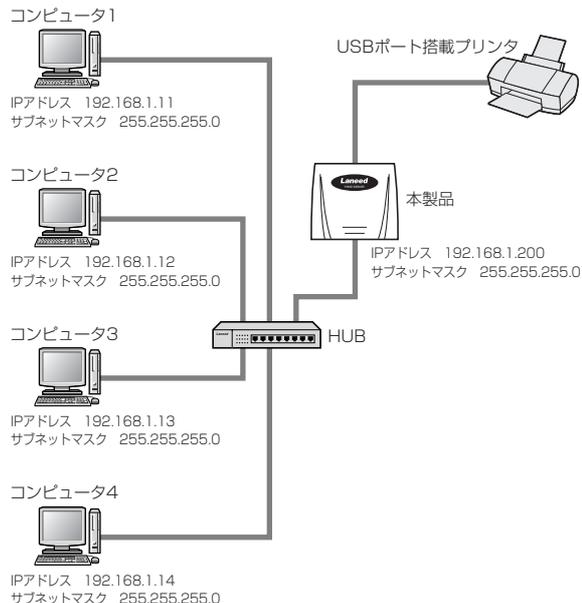
#### テスト印刷をする➡P27

各コンピュータからテスト印刷を実行します。

## DHCPサーバ機能を使用していない場合

複数のコンピュータだけで構成されているようなピア・ツー・ピアタイプのネットワークで本製品を使用するには、各コンピュータおよび本製品のIPアドレスなどを手動で設定する必要があります。

### ●DHCPサーバ機能を使用していないネットワーク構成例



このあとは、P14「5.本製品をネットワークに接続する」へ進みます。

### ■DHCPサーバ機能を使用していない場合の作業の流れ

#### 本製品とプリンタをネットワークに接続する⇒P14

本製品とネットワークをLANケーブルで接続し、本製品とプリンタをUSBケーブルで接続します。

#### プリントモニタとPS Adminをインストールする⇒P15～

本製品に付属のCD-ROMのセットアッププログラムを実行し、プリントモニタを各コンピュータにインストールします。また、本製品のIPアドレスを設定するために、いずれか1台のコンピュータに「PS Admin」をインストールします。

#### 各コンピュータにIPアドレスを割り当てる⇒P29

各コンピュータのIPアドレスを手動で設定します。  
※すでにIPアドレスを設定済みの場合はこの作業は不要です。

#### 本製品(プリントサーバ)のIPアドレスを変更する⇒P38

本製品(プリントサーバ)のIPアドレスをご使用になるネットワークのIPアドレスに合わせます。

#### 各コンピュータにプリンタドライバをインストールする⇒P19

本製品に接続するプリンタに付属するプリンタドライバをネットワーク上の各コンピュータにインストールします。

#### 各コンピュータのプリンタポートを設定する⇒P20～・P24～

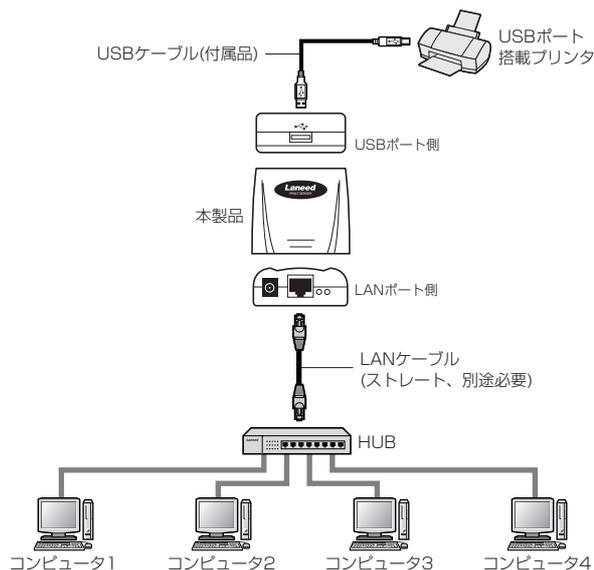
各コンピュータのプリンタのプロパティで、本製品のプリンタポートを設定します。

#### テスト印刷をする⇒P27

各コンピュータからテスト印刷を実行します。

## 5 本製品をネットワークに接続する

以下の接続図を参考に、実際にご使用になるネットワークに合わせて本製品およびプリンタを接続してください。



このあとは・・・

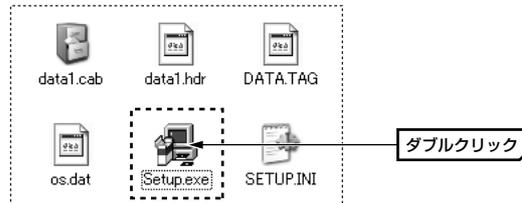
次ページ「6.セットアッププログラムを実行する」へ進みます。

## 6 セットアッププログラムを実行する

各コンピュータから「本製品に接続するプリンタ」にネットワーク経由で印刷できるようにするには、各コンピュータにプリントモニタをインストールする必要があります。また、DHCPサーバ機能がない環境では、本製品のIPアドレスを設定するために、ネットワーク上のいずれかのコンピュータに「PS Admin」をインストールする必要があります。

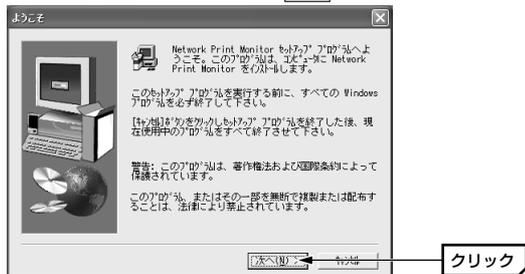
**1** 付属のCD-ROMディスクをドライブにセットします。

**2** 「マイコンピュータ」などから付属のCD-ROMの内容を開き、「Setup(.exe)」アイコンをダブルクリックします。

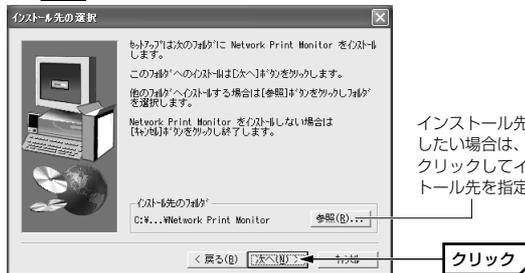


※ここでは、実際に表示されるフォルダ内のファイルの一部だけを画面例として表示しています。

- 3 「ようこそ」と表示されますので、「次へ」ボタンをクリックします。



- 4 インストール先を指定します。通常はそのまま変更する必要はありませんので、「次へ」ボタンをクリックします。



- 5 「コンポーネント」にある「Network Print Monitor」のチェックボックスをオンにします。

DHCPサーバ機能がない環境で本製品を使用する場合は、下記のMEMO「PS Adminのインストール」も必ずお読みください。



#### MEMO PS Adminのインストール

PS Adminは本製品の詳細な機能を設定する設定ユーティリティです。DHCPサーバのない環境では本製品のIPアドレスを設定するのに必要になりますので、ネットワーク上にあるネットワーク管理者のコンピュータなどにプリントモニタと同時にインストールしてください。  
 ※PS Adminをインストールするコンピュータは1台だけで構いません。  
 ※DHCPサーバ機能がある環境では特別な設定をする場合以外はインストールの必要はありません。

- 6 「コンポーネント」を選択したら、「OK」ボタンをクリックします。

## 7 セットアップが完了したことを知らせるメッセージが表示されますので、

**完了** ボタンをクリックします。



クリック

これでセットアッププログラムは完了です。  
このあとはご使用の環境に合わせて次の説明に進んでください。

DHCPサーバ機能あり → 次ページ「7. プリンタの設定とテスト印刷」  
DHCPサーバ機能なし → P29 「8. DHCPサーバ機能がない場合の設定」

# 7 プリンタの設定とテスト印刷

Laneed

各コンピュータで必要な作業をします。プリンタドライバをインストールしたあと、プリンタポートを設定してテスト印刷を実行しています。無事に印刷が実行できれば作業は完了です。

## プリンタドライバをインストールする

ネットワーク上の各コンピュータに、本製品に接続するプリンタのプリンタドライバをインストールします。プリンタドライバはプリンタに付属しています。プリンタの説明書をお読みになり、プリンタドライバをネットワーク上のすべてのコンピュータにインストールしてください。



**注意** 本製品に接続するプリンタのプリンタドライバがインストールされていないコンピュータからは印刷することはできません。

### MEMO

ここでいうプリンタドライバのインストール作業とは、ご使用になるプリンタをコンピュータに直接接続して使用する場合のプリンタドライバと同じものをインストールすることです。プリンタによってはユーティリティと同時インストールされる場合もあります。プリンタの説明書をお読みになり、コンピュータにプリンタを直接接続する場合と同じようにインストール作業を実行してください。

インストール中に接続先のポートを尋ねられたときは「LPT1」を指定するか、または「あとで指定する」を選択してください。

プリンタドライバのインストールが完了したら、いよいよプリンタポートを設定してテスト印刷を実行します。プリンタポートの設定方法はご使用になるOSによって異なりますので該当するOSの説明へ進んでください。

Windows XPまたはWindows 2000 → このあとすぐに説明へ進みます。  
Windows MeまたはWindows 98 → P24へ進みます。

## Windows XP/2000でポートを設定する

ここでは例として「EPSON PM-950C」を接続しています。表示されるタブの数や種類はプリンタの機種によって変化します。また、説明の画面例はWindows XPを使用していますが、操作手順はWindows 2000でも同じです。

- 1 プリンタのプロパティを表示するためにプリンタアイコンを表示します。  
Windows XPとWindows 2000で表示方法が異なります。

### ●Windows XPの場合

- ①[スタート]ボタン→[コントロールパネル]を選択します。
- ②〈コントロールパネル〉画面にある[プリンタとその他のハードウェア]を選択します。
- ③〈プリンタとその他のハードウェア〉画面にある[プリンタとFAX]を選択します。

### ●Windows 2000の場合

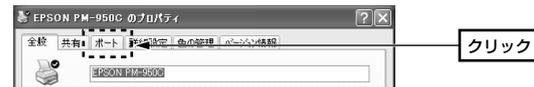
[スタート]ボタン→[設定]→[プリンタ]を選択します。

- 2 実際にご使用になるプリンタ名のアイコンを右クリックし、メニューの[プロパティ]を選択します。



・Windows 2000では〈プリンタ〉画面になります。

- 3 プロパティ画面が表示されますので、【ポート】タブをクリックします。



- 4 「ポートの追加」ボタンをクリックします。



- 5 [Network Print Port]を選択し、【新しいポート】ボタンをクリックします。



**6** 【TCP/IP】 タブをクリックします。**7** デバイス名の「1P\_PrintServ(本製品のMACアドレス下6桁)」を選択し、**OK** ボタンをクリックします。

・(MACアドレス)の部分には本製品のMACアドレス下位6桁が表示されます。

**8** <プリンタポート> 画面に戻りますので、**閉じる** ボタンをクリックします。**9** 「ポート」に「LPT:PSxxx-1」と表示され、「説明」に本製品のIPアドレスが表示されていることを確認し、**閉じる** ボタンをクリックします。

・ポートの表示タブの幅が狭いため、すべての文字が表示されないことがあります。

・xxxの部分には本製品のMACアドレスの下4桁が表示されます。

・本製品のIPアドレスはご使用の環境および設定内容により異なります。

これでポートの設定は完了です。<プリンタとFAX> 画面を閉じます。  
このあとは、P27「テスト印刷を実行する」へ進みます。

## Windows Me/98でポートを設定する

ここでは例として「EPSON PM-950C」を接続しています。表示されるタブの数や種類はプリンタの機種によって変化します。また、画面例はWindows Meを使用していますが、操作手順はWindows 98でも同じです。

**1** [スタート]ボタン→[設定]→[プリンタ]を選択します。

**2** <プリンタ>画面で、使用するプリンタ名のアイコンを右クリックし、メニューの[プロパティ]を選択します。

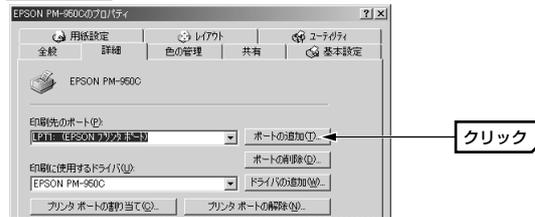


**3** [詳細]タブをクリックします。

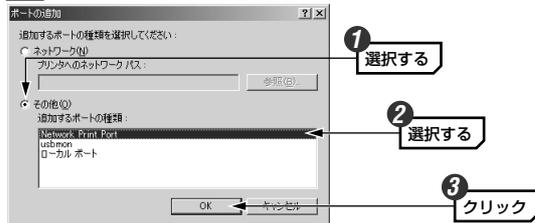


・表示されるタブの数や種類はプリンタの機種によって変化します。

**4** [ポートの追加] ボタンをクリックします。



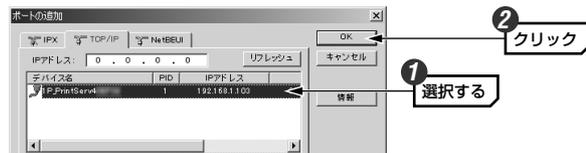
**5** 「その他」を選択してから「Network Print Port」を選択します。さらに[OK]ボタンをクリックします。



**6** <ポートの追加>画面が表示されますので、[TCP/IP]タブをクリックします。

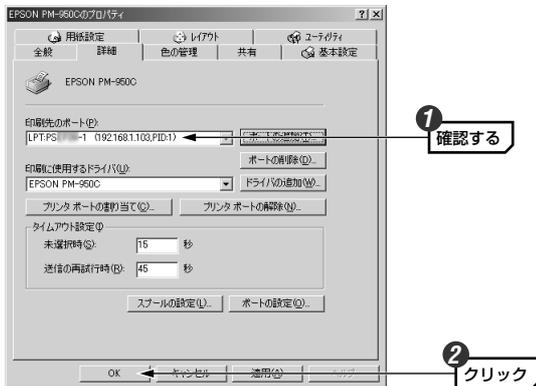


- 7** デバイス名の「1P\_PrintServ(本製品のMACアドレス下6桁)」を選択し、**OK** ボタンをクリックします。



・(MACアドレス)の部分には本製品のMACアドレス下位6桁が表示されます。

- 8** 「印刷先のポート」に「LPT:PSxxxx-1 (本製品のIPアドレス,PID:1)」と表示されていることを確認し、**OK** ボタンをクリックします。



・xxxxの部分には本製品のMACアドレスの下4桁が表示されます。  
 ・本製品のIPアドレスはご使用の環境および設定内容により異なります。

これでポートの設定は完了です。〈プリンタ〉画面を閉じます。  
 このあとは、次ページ「テスト印刷を実行する」へ進みます。

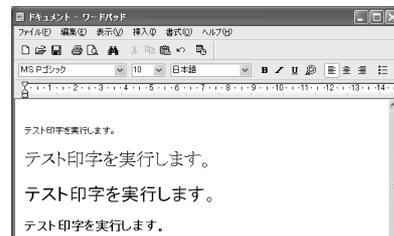
## テスト印刷を実行する

ネットワーク上のコンピュータからプリントサーバ(本製品)を経由して印刷できるかテストします。印刷設定などは実際にご使用になるプリンタに合わせて設定してください。画面例はWindows XPを使用していますが他のOSでも操作手順は同じです。

- 1** OS標準のワープロ機能であるワードパッドを起動します。

・[スタート]ボタン→[(すべての)プログラム]→[アクセサリ]から選択できます。  
 ・他のアプリケーションを使用してもかまいません。

- 2** 適当な文字を入力し、文字の種類や大きさを変えたり、修飾機能を使うなどしてサンプル文書を作成します。



- 3** ワードパッドの場合は、[ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

・他のアプリケーションを使用している場合は、そのアプリケーションの印刷画面を表示します。

**4** 印刷 ボタンをクリックし、印刷を実行します。**5** 正常に印刷できれば、これですべての作業は完了です。

- ・ テストに使用したアプリケーションを終了します。

ネットワーク上のすべてのコンピュータで同じ設定をして印刷できることを確認してください。

# 8 DHCPサーバ機能がない場合の設定

## どのような設定が必要なのか

本製品をご使用になるネットワークにDHCPサーバ機能がない(使用していない)場合は、各コンピュータに対して手動でIPアドレスを設定する必要があります。設定の方法はOSごとに異なります。ネットワークの知識がありません場合は、以下の用語の説明と次ページの「DHCPサーバ機能を使用していない場合のネットワーク構成例」をお読みになったあと、該当するOSの設定ページへ進んでください。

### 設定の方法・・・

Windows XPまたはWindows 2000 →P31へ進みます。

Windows MeまたはWindows 98 →P34へ進みます。

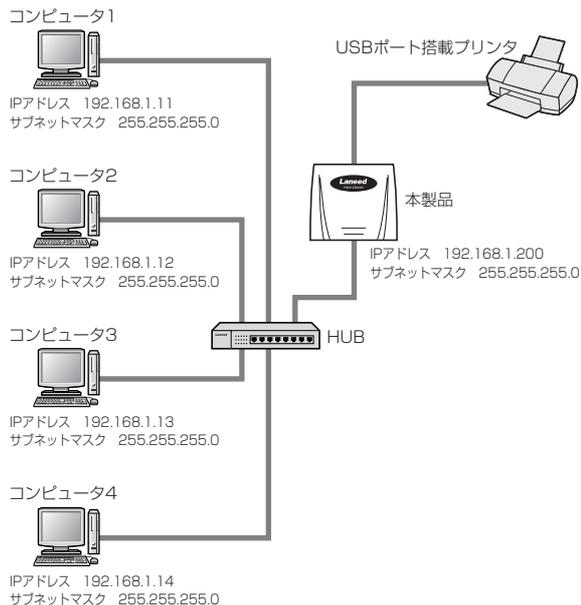
### ●IPアドレスとは

IPアドレスはTCP/IPプロトコルを使用する場合に必要になります。本製品のプリントサーバ機能はTCP/IPプロトコルを使用するためIPアドレスの設定が必要です。IPアドレスはネットワーク上のコンピュータを識別するためのアドレス番号です。そのためインターネットごとに異なるアドレス番号を設定する必要があります。

### ●DHCPサーバ機能

IPアドレスを各コンピュータに手動で割り当てるのは手間のかかる作業です。DHCPサーバ機能を利用するとIPアドレスを自動的に各コンピュータに割り当てることができます。そのためインターネットプロトコルであるTCP/IPプロトコルが必須になるルータでは標準機能として装備されています。

## ●DHCPサーバ機能を使用していない場合のネットワーク構成例



## MEMO デフォルトゲートウェイについて

Windows XP/2000では、デフォルトゲートウェイの入力が必要です。この例の設定値を参考にする場合はデフォルトゲートウェイには「192.168.1.254」を入力してください。なお、デフォルトゲートウェイは、すべてのコンピュータで同じ数値に設定します。

## Windows XP/2000でIPアドレスを設定する

説明の画面例はWindows XPを使用していますが、操作手順はWindows 2000でも同じです。

## 1 ローカルエリア接続のプロパティを表示します。Windows XPとWindows 2000で表示方法が異なります。

## ●Windows XPの場合

- ①[スタート]ボタン→[コントロールパネル]を選択します。
- ② <コントロールパネル> 画面にある[ネットワークとインターネット接続]を選択します。
- ③ <ネットワークとインターネット接続> 画面にある「コントロールパネルを選んで実行します」の[ネットワーク接続]を選択します。

## ●Windows 2000の場合

- ①Windows 2000にはAdministrator権限でログオンしておきます。
- ②[スタート]ボタン→[設定]→[ネットワークとダイヤルアップ接続]を選択します。

## 2 「ローカルエリア接続」のアイコンを右クリックし、メニューの「プロパティ」を選択します。



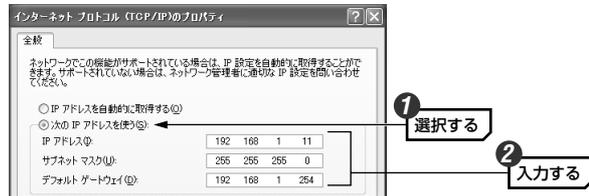
※[ローカルエリア接続]の名称は、アダプタをインストールした環境によって変わります。

- 3 インターネットプロトコル(TCP/IP)を選択し、**プロパティ** ボタンをクリックします。



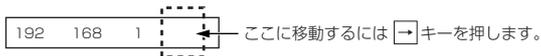
**MEMO** プロパティボタンが選択できない状態の場合  
インターネットプロトコル(TCP/IP)のチェックボックスがオフになっている場合はオンにします。

- 4 「次のIPアドレスを使う」を選択し、IPアドレスなどを入力します。



- 特に決まった数値を入力する必要がない場合はP30「DHCPサーバ機能を使用していない場合のネットワーク構成例」の図を参考に「192.168.1.11」から順に各コンピュータに割り当ててください。
- 各コンピュータのIPアドレスは他のコンピュータと同じ数値が存在しないように設定してください。IPアドレスに同じ数値があるとプリントサーバ機能を利用できません。
- デフォルトゲートウェイには「192.168.1.254」を指定してください。なお、デフォルトゲートウェイは、すべてのコンピュータで同じ数値に設定します。

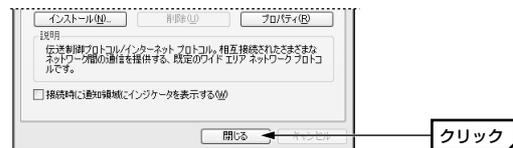
**MEMO** 3桁未満の数値を入力したあと右へ移動する場合は、キーボードの **→** キーを押してください。



- 6 入力が終われば、**OK** ボタンをクリックします。



- 7 <ローカルエリア接続のプロパティ> 画面を閉じます。



・Windows XPでは **閉じる** ボタンをクリックします。Windows 2000では **OK** ボタンをクリックします。

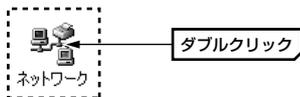
これでコンピュータのIPアドレスの設定は完了です。同じ手順でネットワーク上のすべてのコンピュータのIPアドレスを設定してください。すべてのコンピュータのIPアドレスの設定が終われば、P38「本製品のIPアドレスを設定する」へ進んでください。

## Windows Me/98でIPアドレスを設定する

説明の画面例はWindows Meを使用していますが、操作手順はWindows 98でも同じです。ただし、Windows 98では一部の項目の名称が多少異なることがあります。

**1** [スタート]ボタン→[設定]→[コントロールパネル]を選択します。

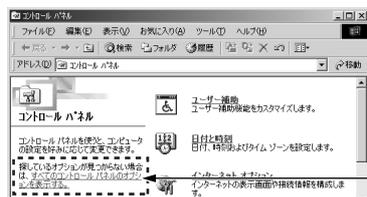
**2** コントロールパネルにある[ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。



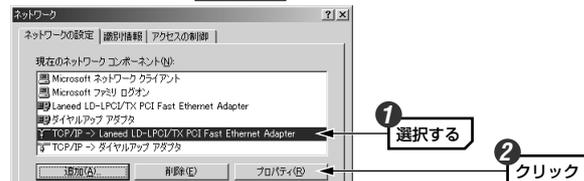
### MEMO

Windows Meで一部の機能しか表示されていない場合

この場合は[ネットワーク]アイコンが表示されません。〈コントロールパネル〉画面の左側の説明にある「すべてのコントロール パネルオプションを表示する。」をクリックします。



**3** 「TCP/IP」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。

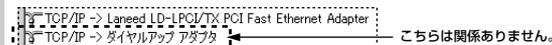


※上の画面は画面例です。実際に表示されるコンポーネントの内容やLANアダプタの名称はご使用の環境によって異なり、この画面例と同じではありません。

### MEMO

●TCP/IPの表示について

「TCP/IP」のあとに「->(アダプタ名)」が表示されている場合は、「TCP/IP->(実際にご使用のLANアダプタ名)」のほうを選択してください。なお、「ダイヤルアップ アダプタ」はモデム/TA用のものでLANアダプタではありません。

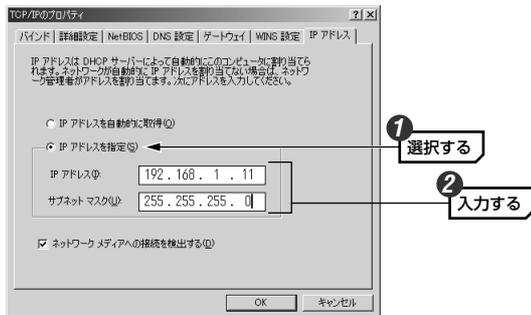


画面例は「LANeed LD-PCI/TX PCI Fast Ethernet Adapter」というLANアダプタを使用している場合です。実際の画面では、それぞれでご使用のLANアダプタ名が表示されます。

●TCP/IPプロトコルが見えたらない場合

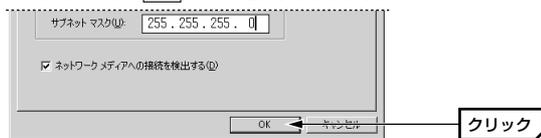
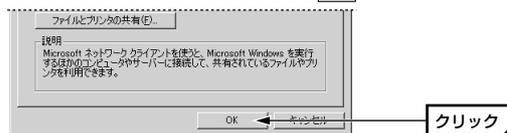
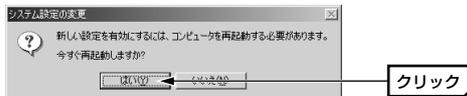
次の手順でTCP/IPプロトコルを追加してください。

- ① 〈ネットワーク〉画面にある **追加** ボタンをクリックします。
- ② 「プロトコル」を選択し、**追加** ボタンをクリックします。
- ③ 「TCP/IP」を選択し、**OK** ボタンをクリックします。

**4** 「IPアドレスを指定」を選択し、IPアドレスなどを入力します。

- 特に決まった数値を入力する必要がない場合はP30「DHCPサーバ機能を使用していない場合のネットワーク構成例」の図を参考に「192.168.1.11」から順に各コンピュータに割り当ててください。
- 各コンピュータのIPアドレスは他のコンピュータと同じ数値が存在しないように設定してください。IPアドレスに同じ数値があるとプリントサーバ機能を利用できません。

**MEMO** 3桁未満の数値を入力したあと右へ移動する場合は、キーボードの **→** キーを押してください。

**5** 入力が終われば、**OK** ボタンをクリックします。**6** <ネットワーク> 画面に戻りますので、**OK** ボタンをクリックします。**7** 再起動を促すメッセージが表示されますので、**はい** ボタンをクリックします。

・ Windowsが再起動します。

これでコンピュータのIPアドレスの設定は完了です。同じ手順でネットワーク上のすべてのコンピュータのIPアドレスを設定してください。すべてのコンピュータのIPアドレスの設定が終われば、次ページ「本製品のIPアドレスを設定する」へ進んでください。

## 本製品のIPアドレスを設定する

本製品(プリントサーバ)は、DHCPサーバクライアント機能がありますので、DHCPサーバ機能を利用している場合は、自動的にご使用になっているネットワークのIPアドレスを取得することができます。しかし、DHCPサーバ機能がないネットワークではWindows版の設定ユーティリティ「PS Admin」を使ってIPアドレスを手動で割り当てる必要があります。

- 1** PS Adminをインストールしたコンピュータを起動し、[スタート]ボタン→[すべてのプログラム]→[PS Admin]を選択します。

- ・PS Adminが起動します。
- ・インストール先のプログラムフォルダを変更している場合は、変更した場所から起動します。

### MEMO PS Adminのインストール

ネットワーク上のコンピュータにPS Adminがインストールされていない場合は、P15「6.セットアッププログラムを実行する」を参考にして、PS Adminをインストールしてください。

※PS Adminをインストールするコンピュータは、管理者のコンピュータなどネットワーク上のいずれか1台だけで結構です。

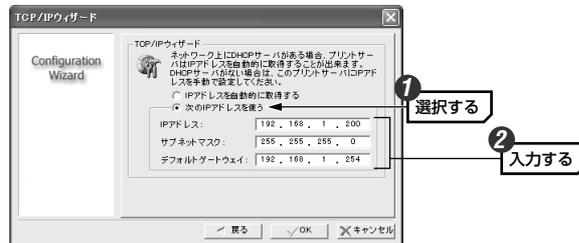
- 2** ツールバーにある  (ウィザード)アイコンをクリックします。



- 3** 「TCP/IPウィザード」が選択されていることを確認し、**次へ** ボタンをクリックします。

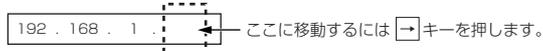


- 4** 「次のIPアドレスを使う」を選択し、IPアドレスなどを入力します。

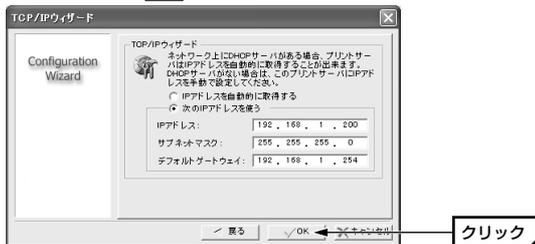


- P30「DHCPサーバがない場合のネットワーク構成例」の図を参考している場合は「192.168.1.200」を指定してください。デフォルトゲートウェイは「192.168.1.254」を指定してください。
- 既存のネットワークに接続している場合は、各コンピュータのIPアドレスと重ならないように設定してください。

- MEMO** 3桁未満の数値を入力したあと右へ移動する場合は、キーボードの  キーを押してください。



- 5 入力が終われば、**OK** ボタンをクリックします。



- 6 プリントサーバが自動的に再起動します。メイン画面の[デバイスの詳細]にある「TCP/IP」の詳細を表示すると、変更したIPアドレスが表示されます。



これで本製品の設定は完了です。このあとは、P19「7.プリンタの設定とテスト印刷」へ進みます。

## 9 PS Adminのリファレンス

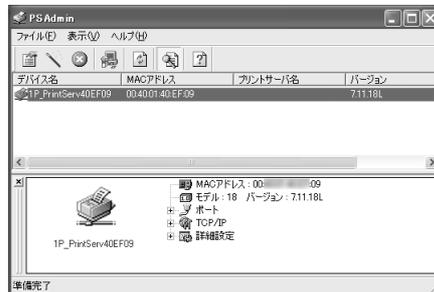
Lanedit

PS Adminは本製品の各種設定が可能なWindows版の設定ユーティリティです。PS Adminをインストールすると[スタート]→[(すべての)プログラム]に登録されます。

### MEMO PS Adminのインストール

ネットワーク上のコンピュータにPS Adminがインストールされていない場合は、P15「6.セットアッププログラムを実行する」を参考にして、PS Adminをインストールしてください。

※PS Adminをインストールするコンピュータは、管理者のコンピュータなどネットワーク上のいずれか1台だけで結構です。



### ● ツールバーのおもな項目

	リストで選択しているプリントサーバのプロパティ画面を表示します。詳しくは次ページ「プロパティの内容」をお読みください。
	登録されているウィザード機能を使用できます。現在のバージョンではTCP/IPのIPアドレス設定が登録されています。使用方法については、P38「本製品のIPアドレスを設定する」を参照してください。
	リストで選択しているプリントサーバを再起動します。

(次ページに続く)

	ファームウェアをアップデートします。アップデートの方法はP47「ファームウェアをアップデートする」をお読みください。
	接続されているプリントサーバを再検索し、内容を更新します。
	デバイスの詳細ウィンドウの表示/非表示を切り替えます。

## プロパティの内容

ツールバーの  (プロパティ) ボタンをクリックすると表示されます。設定を変更した場合は、必ず **OK** ボタンをクリックして画面を閉じてください。

## 一般設定タブ



### ● 一般情報

デバイス名ではプリントサーバの名称を設定します。初期値は「1P\_PrintServ (本製品のMACアドレス下6桁)」です。複数のプリントサーバを使用している場合は、同じ名称にならないように設定してください。入力できる文字については下記の注意を参照してください。

**MEMO** サーバ名に使用できる文字は半角15文字までです。英数字のほか「-」が使用できます。大文字/小文字は区別されません。全角文字を使用した場合、環境によっては正常に動作しません。また、以下の名称と重ならないように設定してください。

- ・ Novell NetWare ファイルサーバ
- ・ Novell ネットワーク用に構成されたプリントサーバ
- ・ Microsoft ネットワーククライアントまたはサーバ

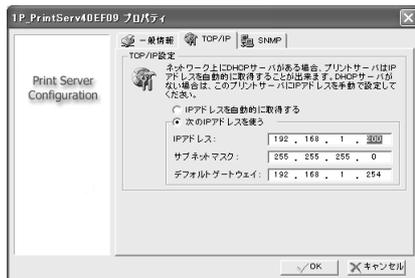
### ● パスワード変更

本製品を設定するためのパスワードを設定できます。初期値ではパスワードは設定されていません。半角英数字8文字まで入力できます。「新しいパスワード」にパスワードを入力したあと、「パスワードの確認」に同じパスワードを入力します。



**MEMO** パスワードはWEBブラウザ対応の設定ユーティリティのパスワードと共通です。どちらか一方を設定すると、もう一方でもパスワードの入力が必要になります。

## TCP/IPタブ



### ●IPアドレスを自動的に取得する

DHCPサーバ機能をご使用の場合に選択すると、自動的にIPアドレス等を取得することができます。ルータなどのDHCPサーバ機能をご使用の場合はこちらを選択します。

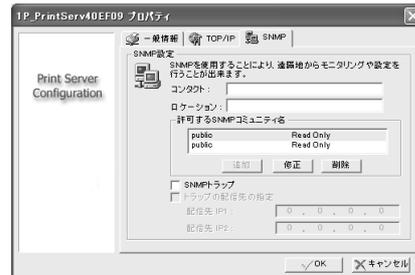
### ●次のIPアドレスを使う

DHCPサーバ機能がない場合はこちらを選択し、実際のネットワークに合わせてIPアドレスなどを入力します。

## SNMPタブ

SNMP(Simple Network Management Protocol)はネットワークを管理するためのプロトコルです。異なるメーカーのネットワーク機器が混在する環境でも、それらの機器を集中管理することができます。

本製品はSNMP Management Information Base MIB-IIをサポートし、2つまでのコミュニティ名を設定できます。



### ●コンタクト

本製品の管理責任者の氏名や連絡先などの情報を入力します。

### ●ロケーション

本製品の設置場所を入力します。

### ●許可するSNMPコミュニティ名

コミュニティ名を設定します。半角英数字32文字まで入力できます。また、各コミュニティのアクセス件を設定します。

・ **追加** ボタン

リストにコミュニティがひとつまたは全く登録されていない場合に新しいコミュニティを追加できます。コミュニティ名と権限を設定できます。権限は次のとおりです。

[Read-Only] …読み出し専用にします。

[Read-Write] …読み書き可能にします。

・ **修正** ボタン

リストで選択しているコミュニティの権限と名称を修正できます。

・ **削除** ボタン

リストで選択しているコミュニティを削除します。

### ●SNMPトラップ

SNMPトラップを有効にするかどうかを指定します。

### ●トラップの配信先の指定

「SNMPトラップ」を有効にした場合に、トラップの配信先を設定できます。配信先 IP1、配信先 IP2Pには、SNMPトラップホストのIPアドレスを入力します。

## ファームウェアをアップデートする

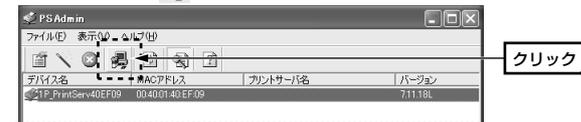
本製品のファームウェアをアップデートすることで動作が安定したり、新しい機能が追加されたりします。最新ファームウェアについては、弊社のホームページ(<http://www.elecom.co.jp>)よりダウンロードしてください。

**1** ダウンロードしたアップデートファイル(xxx.bin)をPS Adminのプログラムフォルダにコピーします。

**MEMO** 初期値のままインストールしている場合は、プログラムフォルダ内の「Network Print Monitor」フォルダ(c:\¥Program Files¥Network Print Monitor)にあります。

**2** PS Adminを起動します。

**3** ツールバーにある  (アップデート)アイコンをクリックします。



## 4 次へ ボタンをクリックします。



## 5 自動的にアップデートが始まります。



## 6 アップデートが完了すると、プリントサーバが再起動します。

再起動が完了するとアップデート作業は終了です。

## 10 WEB設定ユーティリティのリファレンス

本製品にはWEBブラウザに対応した設定ユーティリティがあります。ここではWEB設定ユーティリティのおもな機能について説明します。

## MEMO ●設定ユーティリティの表示方法

Internet ExplorerなどのWEBブラウザを起動し、「アドレス」に「http://(本製品のIPアドレス)」と入力し、**[Enter]** キーを押します。

(例)本製品のIPアドレスが「192.168.1.200」の場合

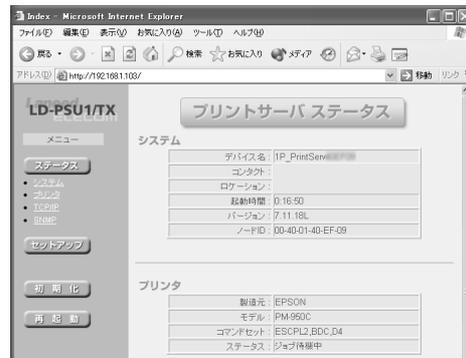
**http://192.168.1.200**

## ●本製品のIPアドレス

DHCPサーバ機能を利用している場合など、現在の本製品(プリントサーバ)のIPアドレスがわからない場合は、プリンタボートの名称または説明にIPアドレスが表示されますので確認してください。確認方法はWindows XP/2000ではP20~を、Windows Me/98ではP24~を参考にしてください。

## ステータス

メニューの**[ステータス]** ボタンをクリックすると表示されます。〈ステータス〉画面には現在の設定状況などがまとめて表示されます。システム、プリンタ、TCP/IP、SNMPの状態および設定内容を表示します。



## セットアップ

メニューの **セットアップ** ボタンをクリックすると表示されます。〈セットアップ〉画面では、本製品に関する環境設定やプロトコルの設定ができます。

**MEMO** 設定を変更した場合は、画面をスクロールさせて、画面の一番下にある **保存** ボタンをクリックしてください。

## システム

システム	
デバイス名:	1P_PrintServ
コンタクト:	
ロケーション:	
新しいパスワードの入力:	
新しいパスワードの確認入力:	

### ●デバイス名

プリントサーバの名称を設定します。初期値は"1P\_PrintServ(本製品のMACアドレス下6桁)"です。複数のプリントサーバを使用している場合は、同じ名称にならないように設定してください。入力できる文字については下記の注意を参照してください。

**MEMO** サーバ名に使用できる文字は半角15文字までです。英数字のほか「-」が使用できます。大文字/小文字は区別されません。全角文字を使用した場合、環境によっては正常に動作しません。また、以下の名称と重ならないように設定してください。

- ・ Novell NetWareファイルサーバ
- ・ Novellネットワーク用に構成されたプリントサーバ
- ・ Microsoftネットワーククライアントまたはサーバ

### ●コンタクト

本製品の管理責任者の氏名や連絡先などの情報を入力します。

### ●ロケーション

本製品の設置場所を入力します。

### ●パスワード設定

本製品を設定するためのパスワードを設定できます。初期値ではパスワードは設定されていません。半角英数字8文字まで入力できます。「新しいパスワードの入力」にパスワードを入力したあと、「パスワードの確認」に同じパスワードを入力します。このパスワードは管理ソフトウェア「PS Admin」と共通です。どちらか一方を設定すると、もう一方でもパスワードの入力が必要になります。



### ユーザー名について

パスワードを設定するとパスワードの確認画面に「ユーザー名」を入力する項目があります。ユーザー名には「admin」と入力してください。なお、ユーザー名の変更はできません。

## TCP/IP

TCP/IP	
<input type="radio"/>	IPアドレスを自動的に取得する
<input checked="" type="radio"/>	次のIPアドレスを使う
IPアドレス:	192.168.0.103
サブネットマスク:	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ:	192.168.0.254

### ●IPアドレスを自動的に取得する

DHCPサーバ機能をご使用の場合に選択すると、自動的にIPアドレス等を取得することができます。ルータなどのDHCPサーバ機能をご使用の場合はこちらを選択します。

### ●次のIPアドレスを使う

DHCPサーバ機能がない場合はこちらを選択し、実際のネットワークに合わせてIPアドレスなどを入力します。

## SNMP

SNMP(Simple Network Management Protocol)はネットワークを管理するためのプロトコルです。異なるメーカーのネットワーク機器が混在する環境でも、それらの機器を集中管理することができます。

本製品はSNMP Management Information Base MIB-IIをサポートし、2つまでのコミュニティ名を設定できます。

### ●HP WebJetAdminのサポート

プリンタがHewlett PackardのPUL互換の場合にのみ「有効」を選択します。その他の場合は「無効」を選択します。

### ●コミュニティ1、コミュニティ2

コミュニティ名を設定します。半角英数字32文字まで入力できます。また、各コミュニティのアクセス件を設定します。

[Read-Only] ……読み出し専用にします。

[Read-Write] ……読み書き可能にします。

### ●SNMPトラップ

SNMPトラップを有効にするかどうかを指定します。

### ●認証トラップ、トラップ1 IP、トラップ2 IP

「SNMPトラップ」を有効にした場合に、認証トラップの設定が反映されるようになります。認証トラップを有効にすると不正なSNMPアクセスに対してトラップを発生させることができます。トラップ1 IP、トラップ2 IPには、SNMPトラップホストのIPアドレスを入力します。

## 初期化と再起動

### ●初期化 ボタン

設定ユーティリティのすべての設定値を工場出荷状態に戻します。このボタンをクリックすると初期値に戻してよいか確認のメッセージが表示されますので **OK** ボタンをクリックします。「SUCCESS」と表示されてから20秒後にステータス画面に戻ります。

### ●再起動 ボタン

プリントサーバを再起動します。このボタンをクリックすると再起動してよいか確認のメッセージが表示されますので **OK** ボタンをクリックします。「SUCCESS」と表示されてから20秒後にステータス画面に戻ります。



パスワードを設定している場合は、初期化または再起動を実行するときにパスワードを入力するようにメッセージが表示されます。

## ■どのコンピュータからも印刷できない

### ●必要な設定をすべてのコンピュータにおこないましたか。

➔①DHCPサーバ機能がない場合はTCP/IPプロトコルの設定 ②プリンタドライバのインストール ③プリントモニタのインストール ④プリンタのプロパティにあるポートの設定、以上の設定をすべてのコンピュータに対して実行する必要があります。以下の環境ごとの導入手順フローページを参考に設定を確認してください。

DHCPサーバ機能を使用している場合→P11

DHCPサーバ機能を使用していない場合→P13

### ●DHCPサーバ機能を使用していないネットワークの場合、IPアドレスの設定はしましたか。

➔DHCPサーバ機能を使用していないネットワークでは、各コンピュータのTCP/IPプロトコル設定で、IPアドレス、サブネットマスクなどを手動で設定する必要があります。また、同じネットワーク上のコンピュータのIPアドレスは重複しないように設定する必要があります。以下の該当ページの説明を参考にTCP/IPプロトコルの設定を確認してください。

Windows XP/2000の場合→P31～

Windows Me/98の場合→P34～

### ●TCP/IPプロトコルは使用可能になっていますか。

➔本製品を使ってネットワーク経由でプリンタから印刷するには、TCP/IPプロトコルが使用可能になっている必要があります。以下の該当ページの説明を参考にTCP/IPプロトコルの設定を確認してください。

Windows XP/2000の場合→P31～

Windows Me/98の場合→P34～

## ■特定のコンピュータから印刷できない

### ●TCP/IPプロトコルは使用可能になっていますか。IPアドレスの設定は正しいですか。

➔ネットワークの各コンピュータは、TCP/IPアドレスが使用可能な状態になっている必要があります。また、DHCPサーバ機能がある場合は、IPアドレスを自動取得するように設定する必要があります。DHCPサーバ機能がない場合は、IPアドレスを手動で割り当てる必要があります。このとき、ほかのコンピュータのIPアドレスと重複してはいけません。以下の該当ページの説明を参考にTCP/IPプロトコルの設定を確認してください。

Windows XP/2000の場合→P31～

Windows Me/98の場合→P34～

### ●プリンタドライバはインストールしましたか。

➔各コンピュータには、プリンタを直接接続して印刷するときと同じようにプリンタドライバをインストールする必要があります。→P19参照

### ●プリントモニタをインストールしましたか。

➔本製品を経由してプリンタから印刷するには、本製品のCD-ROMに収録されたプリントモニタというソフトウェアをインストールする必要があります。→P15参照

### ●プリンタのプロパティでポートを設定しましたか。

➔プリンタのドライバおよびプリントモニタをインストール後に、ご使用になるプリンタのプロパティでポートを設定する必要があります。→P20参照

## ■コンピュータのIPアドレスがわからない

### ●以下の方法で確認してください。

➔DHCPサーバ機能を使用している場合は、次ページの「コンピュータのIPアドレスを知りたいとき」を参照してください。

➔DHCPサーバ機能を使用していない場合は、以下のページを参照してIPアドレスの設定を確認してください。次ページの「コンピュータのIPアドレスを知りたいとき」の方法で調べることができます。

## コンピュータのIPアドレスを知りたいとき

### A. Windows XP/2000の場合

コマンドプロンプトを表示し、「ipconfig」を実行してください。

(例)Windows XPでの実行方法

- ① [スタート]ボタン→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[コマンドプロンプト]を選択します。
- ② 「>」の後ろでカーソルが点滅しますので、キーボードから「ipconfig」と入力し、**[Enter]** キーを押します。
- ③ IPアドレス等が表示されます。

```
C:\Documents and Settings\User>ipconfig

Windows IP Configuration

Ethernet adapter ローカル エリア接続:

    Connection-specific DNS Suffix  . : WorldGroup
    IP Address. . . . . : 192.168.1.16
    Subnet Mask . . . . . : 255.255.255.0
    Default Gateway . . . . . : 192.168.1.254
```

### B. Windows Me/98の場合

- ① [スタート]ボタン→[ファイル名を指定して実行]を選択します。
- ② 「名前」に「winipcfg」と入力し、**[OK]** ボタンをクリックします。
- ③ <IP設定> 画面が表示されます。終了するときは、画面右上の **[X]** をクリックします。



- もし、IPアドレス、サブネットマスクなどが正常に取得できていないようであれば、**[すべて書き換え]** ボタンをクリックします。
- IPアドレス自体が取得できない場合は、クライアントが正常にネットワークに接続されていないか、DHCPサーバ機能が存在しないか、正常に動作していないなどが原因として考えられます。

## 12 サポートサービスについて

Laneed

ラニード製品のサポートサービスについては、下記のラニード・サポートセンターへお電話またはFAXでご連絡ください。サポート情報、製品情報に関しては、FAX情報、インターネットでも提供しております。なお、サポートサービスを受けるためには、必ずユーザ登録をおこなってください。

### ●ラニード・サポートセンター

TEL : 03-3444-5571 FAX : 03-3444-8205

受付時間：月～金曜日 9:00～12:00 13:00～18:00  
(夏期・年末年始特定休業日、祝祭日は除きます)  
※FAXによる受信は24時間おこなっております。

### ●インターネット

<http://www.elecom.co.jp>

### ●FAX情報サービス

最寄りのサービス情報BOXセンターにお電話ください。  
ガイダンスに従って取り出したい情報のBOX番号を指示してください。

メインメニューBOX番号(提供している情報の一覧がFAXされます)

5599000

電話番号

東京：03-3940-6000	大阪：06-6455-6000
名古屋：052-453-6000	福岡：092-482-6000
札幌：011-210-6000	仙台：022-268-6000
広島：082-223-6000	

### ●修理の依頼

本製品が故障した場合には、故障した製品と保証書に、故障状況を記入したものを添えてご連絡ください。

### 保証期間内

まずは、上記のラニード・サポートセンターまで電話またはFAXでご連絡ください。

**保証期間外**

東京都八王子市安町3-5-2 セキエレクトロニクス株式会社内  
 エレコム修理センター  
 電話番号 0426-31-0271 FAX番号 0426-31-0272  
 受付時間 月曜日～金曜日 9:00～12:00 13:00～17:00  
 (ただし、祝祭日および夏期・年末年始特定休業日は除く)  
 ※FAXによる受信は24時間おこなっております。

**●サポートセンターへお電話される前に**

サポートセンターにお電話される前に次の事項を確認してください。

- ・このマニュアルのP54「11.こんなときは」をお読みになりましたか。まだ、お読みでない場合は、お電話の前にお読みください。
- ・システムを起動できる場合は、起動した状態でお電話ください。
- ・異常のある製品を取り付けたコンピュータの前から会話が可能な場合は、コンピュータの前からお電話をおかけください。実際に操作しながらチェックできますので、解決しやすくなります。
- ・FAXを送られる場合は、付属の別紙「トラブルシート」に、できるだけ詳しい内容をご記入ください。

**次のことをご確認ください。****● ネットワーク構成**

使用しているネットワークアダプタ:  
 使用しているOS:  
 使用しているコンピュータ本体(メーカーおよび型番):  
 ネットワークを構成するコンピュータの台数とOSの構成:  
 ネットワークを構成するその他の関連機器(HUB、ルータ等):

**● 具体的な現象について**

具体的な現象:  
 事前にお客様が試みられた事項(あればお伝えください):

**基本仕様**

Laneed

商品名	10/100Mbps 1ポート USB対応プリントサーバ
製品型番	LD-PSU1/TX
規格	IEEE802.3/IEEE802.3u
インターフェイス	プリンタインターフェイス: USB(Aコネクタ) ネットワークインターフェイス: RJ45
プリンタポート	USB(Aコネクタ)×1
イーサネット インターフェイス	10BASE-T、100BASE-TX
印刷プロトコル	TCP/IP
電源	電圧: DC5V 電流: 2A
消費電力	最大3W
対応温度	動作時: 0℃～50℃ 保管時: -5℃～65℃
対応湿度	動作時: 0～70% 保管時: 0～80% ともに結露なきこと
外形寸法/重量	幅56×高さ52×奥行22mm / 45g
対応機種	PC/AT互換機(DOS/Vマシン)および NEC PC98-NXシリーズ(自作機は除く) ※イーサネットポートが必要
対応OS	Windows XP、Windows Me、Windows 98、 Windows 2000
付属品	USBケーブル1本、ACアダプタ、 CD-ROMディスク(1枚)、ユーザーズマニュアル、保証書

MEMO

---

10/100Mbps 1ポート USB対応プリントサーバ  
LD-PSU1/TX  
ユーザーズマニュアル  
発行 エレコム株式会社  
2003年2月25日 第3版 w

---

©2003 ELECOM Corporation. All rights reserved.

***Laneed***  

---

**ELECOM**